

謹賀新年

今年もよろしくお願い致します

令和七年

2025年の干支(えと)は
乙巳(きのと・み)です。

干支とは甲・乙・丙…からなる十干(じつかん)と子・丑・寅…などの十二種の動物からなる十二支(じゅうにし)を組み合わせたものです。

今年の十干は「乙」、十二支は「巳」なので、干支は「乙巳」となります。

「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで生長した状態を意味します。

この組み合わせはこれまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しており、勢いのある年になると考えられます。

これから寒さの厳しい日々が続きますが、リハビリも粘り強く取り組み、芽吹く春を迎えましょう！

おもちつき

日本には稲作信仰というものがあり、米は人々の生命力を強める神聖な食べ物であり、米をついて固める餅や、米から醸造される酒はとりわけ力が高いとされています。

そこで、祝い事や特別な日に、餅つきをするようになりました。餅つきは一人ではできないため、皆の連帯感を高め、喜びを分かち合うという社会的意義もあります。



そして、お正月には「鏡餅」、桃の節句には「菱餅」、端午の節句には「柏餅」というように、行事食としても定着していききました。とりわけ日本の行事文化の大黒柱であるお正月はお餅が重要な役割を果たすので、年末に餅つきをするようになったのです。